

空創店舗3月第1例会報告

平成17年3月1日(火)

於:まちやサロン

進行:熊倉

参加者:三田 猪俣 荻沼 篠木 熊倉(記録)

報告及び協議事項

1)まち研リーダー等会議(2/21開催)開催結果報告

・まち研平成17年度の活動テーマ検討

活動テーマに沿った事業内容まで考えてほしい。

活動テーマ候補:

- ①「検証の一年」:これまでの活動の確認、見直しが必要な時期。確認見直した上で再発信していく。
- ②「発信の一年」
- ③「協働の具現化」

→こうしたテーマに沿った活動を。また、中間、年度末には評価を行いたい。

2)5団体協働講演会「館林に中心市街地は必要か?!」(講師:藻谷浩介氏)開催について

・空創からの参加者と当日の役割について

【スケジュール】

15:30集合準備→18:30開場→19:00開会→21:00閉会→片付け→講師との交流会(予定)→22:00終了

【空創の役割分担】

司会:三田さん 感想発表者:猪俣さん プロジェクタ機器設置:熊倉

アンケート作成→3/7までに原案作成(猪俣)。アンケート内容について意見のある方は事前にメールを。

→3月10日頃までにもう一度各団体の担当で打合せを行う。

3)3月下町夜市開催に向けて(3月より開催時間が6:00~9:00)

・空創からの参加について(空創Theater)

ソフト面の充実を図る。また、空創Sound Systemのテストを行いたい。(将来的には、DJできる子をfeature、連携した企画を行っていく)

・地域通貨「情」の運営について

3月で流通開始から半年を迎える。発行後の利用調査、利用者、受入れ店へのアンケート調査等を実施する。

→受け入れ店側の効果や、受入れに対するメリットの実感を調査項目に加えては。

4)まちなか情報マップの進行状況について

・館林商店街連合会まちなか情報マップ担当者会議報告(熊倉)

まちなか情報マップ担当者会議にて、今後の運営にあたっての組織体制(誰を中心に運営するのか)、商連の担当者がどのような役割を分担するのか、もう一度空創から提案して欲しいとの意見が出された。

→商連が主体となって運営、全面協力してほしい。

→商店街のマップ担当者には今回、商連及び商工会議所に情報マップ作成の企画を持ちかけた趣旨が十分伝わっていない。もう一度、空創の担当者と、各商店街の情報マップ担当者で打合せ、提案をおこない、認識を統一する。

→商店街の情報マップ担当者への提案内容について、中村、熊倉で協議。

5) まちや塾「まちのにぎわいのために～魅力ある屋台を事例として～」について

現在、テーマとなる題材や事例について調査中。こうした情報が集まり次第、企画の展開について提案。

6) その他

(1) まちづくり研究会視察研修報告(三田)

研修先: 真壁町(茨城県) 水戸市南町三丁目商店街、泉二丁目商店街(茨城県) 日立市多賀地区連合商店街、ヤングあきんど「カウツパ」、NPO法人「コミュニティNETひたち」(茨城県) 馬頭町(栃木県)

(2) セミナー情報①: NPOのお金の学校 Part2 ミニワークショップ編 一助成金申請の基本の「き」

講師: 山口郁子さん(中央労働金庫営業推進部NPO推進次長)

日時: 3月18日(金) 18:30-21:00

場所: 神奈川県民活動サポートセンター 406号室

対象: NPO、市民活動団体、支援センターの方 30名

参加費: 2500円 (パート1とあわせてお申し込みの場合は500円引き)

内容 「助成金申請、その考え方」

- ・申請前に検討すべきいくつかのポイント
- ・申請の心構えと情報収集
- ・体験!! 思いを伝える申請書づくり
- ・成功のカギとなる継続性とその他の資金調達方法

(3) 総務省が取り組む地域通貨モデルシステム(ICカード等への地域通貨コンテンツ導入)

※第1例会は空創店舗会費集金日